

神戸市老人福祉施設連盟 第三者評価【基本情報シート】

施設名	特別養護老人ホーム 花みさき	定員	50名
設置・運営(法人名)	社会福祉法人 神戸千ヶ峰会	開設	平成18年4月1日
所在地	〒652-0875 神戸市兵庫区浜中町1丁目16番18号	TEL	078-682-8731
交通アクセス	地下鉄海岸線 御崎公園駅 下車徒歩1分	URL	http://www18.ocn.ne.jp/~hana8731/

■法人の事業体制

1 同一法人内での実施事業			
特別養護老人ホーム 小規模多機能 地域密着型特別養護老人ホーム LSA ショートステイ デイサービス ホームヘルパー 地域包括支援センター 居宅介護支援事業			
2 介護・看護職員数等(短期入所併設の所は合算した数)			
●介護・看護職員1名に対する入所者	2.1	名	
●介護・看護職員平均勤続年数	4.1	年	
●介護・看護職員平均年齢	41.8	歳	
●人材確保と育成の方針			
直接雇用を目指しています。 新人教育については、メインの指導者とサブ職員2名にて指導し、新人の経験や取得資格等を考慮しながら、1～3ヶ月の育成計画をたて、見直し等を含め本人との話し合いにて進めています。			
3 施設の方針・理念			
【基本理念】 一、利用者の尊厳保持 一、利用者ご家族と共に 一、地域との連携 一、施設運営の健全化・安定化 【基本方針】 集団接遇から個別接遇へ、生活の場として利用者1人ひとりの残存機能に応じ、自立した日常生活を営めるよう直接介護、精神介護を提供します。			
4 施設の特徴			
明るく、清潔な風通しのよい施設です。 床はコルク材使用しています。全館オゾン脱臭装置完備。			
5 ボランティア・研修・実習生の受け入れ			
音楽療法、音楽リハビリ、アンサンブルまどかコーラス、紙芝居他定期的に来て下さっています。 神戸医療福祉専門学校の学生を実習生として受け入れております。			
6 地域との連携(施設開放、協同行事等)			
婦人会のバザーやボランティアの会議等で中庭、ピロティの開放や、介護者教室を開催しています。 盆踊り、秋祭り、和田宮神社のだんじりなど。			
7 居室形態			
●種類	<input checked="" type="checkbox"/> 従来型	<input type="checkbox"/> 個室ユニット型	
●料金	居住費	多床室 320円 個室 1150円	食費 300～1420円
8 家族との協力(家族会・行事への参加等)			
5月3日に毎年恒例の、地域の和田宮神社のだんじりが施設内駐車場まで来ていただき、利用者や家族に喜んで頂いています。 盆踊り会は8月27日に、秋祭りは9月20日に施設内中庭で行いました。盆踊り会では地元婦人会の協力で総踊りをさせていただきました。 遠足は、平成27年3月に計画しており、青少年科学館(プラネタリウム)を予定しています。 例年ノエビアスタジアムの周りでお花見と、散歩を楽しんでいます。			

■サービス提供体制

入所条件
原則要介護度3以上、65才以上で身体的または精神的障害があるため常時の介護を必要とし、在宅での介護が困難な方が入所できます。
施設内自由度
各フロア毎に自由に生活して頂けます。
居室の環境
4人部屋(10室) カーテンと間仕切りでプライバシー保護に努めています。 個室(10室) ご愛用の物入れ等の持ち込みが可能です。
外出などの自由
ご家族の協力の元、自由です。 初詣、買い物ツアー、お花見、誕生日外食、遠足、散歩など。
身体拘束・虐待防止対策
身体拘束委員会は毎月開催しています。 虐待防止の研修は、年1回全職員必須。入職時に説明しています。
食事
食事時間は8:00、12:00、18:00です。 体調の優れない時は居室にて個々の状態に合わせた食事形態で対応しております。 「健康の源」、「生活の楽しみ」となる食事作りに取り組み、毎月行事食を行なっています。 誕生日会にはショートケーキ、毎月10、20、30日は特別おやつをお出ししています。
入浴
週に2回実施しております。(一般浴槽・個別浴槽・特殊浴槽) 体調の優れない時は清拭対応しております。
排泄ケア
1日5回(4:00、9:00、13:00、16:00、21:00)と利用者の訴えがある場合、随時対応しております。
医療体制
嘱託医:2名 往診:きたすま歯科(毎週水曜日) 協力病院:百年記念病院
ターミナルケアの実施
<input type="checkbox"/> 積極的に行う <input checked="" type="checkbox"/> 行う <input type="checkbox"/> 行わない
ご本人、ご家族の意向を重視しております。
認知症ケア
年1回以上職員に内部研修会を行ない全体的なスキルアップを図っています。 外部機関開催による認知症ケア研修会を受講している職員が講師を務めています。
アクティビティ
残存機能を低下させないよう、柔道整復師による機能訓練を行っています。 また、滑車訓練や物療機器を使った運動、平行棒での歩行訓練を随時行っています。 誕生日会は、担当スタッフが利用者の希望に沿ったお祝いをしています。

特別養護老人ホーム 花みさき

総合評価

- ◎ 玄関に雨をしのげるピロティーや、盆踊りなどを開催出来る中庭があり、居室も個室と多床室で利用者に合わせた対応が出来、廊下や食堂も広く設備的には良く考えられている。
- ◎ シルバーハウジングに隣接した施設として、夜間にも緊急時の対応が図れる体制を取るなど、その役割を十分に果たしている。
- ◎ 街中という立地的な面から、近隣周囲への影響力は大きいと思われるが、行事以外の日常的な関わりについては積極的な姿勢が見られなかった。
- ◎ 基本的な事業運営は進められているが、介護人材の確保や個別対応、特色のある取り組みなど、現状維持の感が強く、より良い改善を見出す様な将来的な展開については明確な検討が求められる。
- ◎ 併設の小規模特養はその構造上からか、介護職員と入居者との距離が近く活気が見られた。

特筆すべき項目・取り組み

- ◎ 施設全体が穏やかな雰囲気を持ち、落ち着いて過ごせる環境にある。
- ◎ 職員も個々に礼儀正しく、身なりも整えられ、ご利用者を受け入れる基本的な姿勢が十分に感じられる。
- ◎ また、職員との個別の面談時には、個々にその思いや考えなどの意見を聞くことが出来、今後の施設運営にも役立つものと思われる。
- ◎ 理事長、施設長は利用者や地域と接する機会を持ち、職員、利用者、地域住民との距離感が近く、話やすい関係づくりに努めている。
- ◎ 嘱託医の協力を得ながら、看護師を中心とした体制をつくり、施設での看取りに取り組んでいる。
- ◎ シルバーハウジングに隣接した施設として、夜間にも緊急時の対応が図れるように体制を取るなど、なくてはならない存在となっている。

改善が必要な項目・ポイント

- ◎ 介護職の人材が不足する中、魅力ある職場として職員 1 人 1 人のモチベーションが高まる様な取り組みが求められる。
- ◎ 一般住宅や商店街と距離が近く、日常的なボランティアの活用や買い物等を通じて、地域との連携がより図られても良い。
- ◎ 研修や委員会、会議等の記録の整備には偏りが見られ、全体的な記録、保管などの整備が必要である。
- ◎ せっかくの取り組みも内部完結で終えている感があり、日頃の活動や看取りの取り組みなどをホームページやお便り等で積極的に外部へ発信し、施設内の活性化等に繋げる必要がある。

外部評価結果に対する施設の見解

この度、当施設が神戸市老人福祉施設連盟第三者評価を受審し、訪問調査員から総合的な所見を頂きました。頂きました所見を当施設で検討を行った結果は以下の通りです。

指摘頂きました点への対応のみならず、人材育成、安定した経営、サービスの質の向上をめざし奮闘していくこととします。

施設名 花みさき

記入者 施設長

当施設の見解

今回の総合評価に関し、大いに参考にさせて頂くべき点多々ありました。特に3点目の「街中という立地的条件でありながら日常的な関わりが少ない。」というご指摘については、残念ながらごもっともという意見です。施設では、長年この問題が課題になっており、今後機会を見つけ地域での会合等に積極的に足を運ぶ等、地域での問題点や施設に対する質問等を話せるきっかけづくりに努めて行きたい。今以上に地域の方と施設との繋がり、信頼関係づくりを今一度検討し、どのような形でアプローチして行けばいいのかを見つめ直すいい機会になったのではと思っております。

今後は、施設からの発信力を強める意味で、ホームページのリニューアルを早急に検討しております。今回のご意見を真摯に受け止め、より良い施設運営に努めて行きたいと考えます。貴重な意見有難うございました。